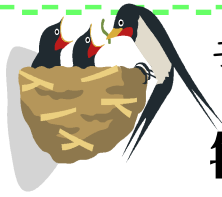




# 天城小だより

令和3年7月号



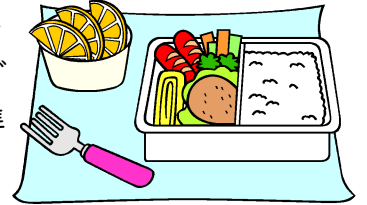
子燕の こぼれむばかり こぼれざる 小澤 實

校長 坪内 逸夫

## 毎月10日は「弁<sup>と</sup>10の日」

今年度は、年間にお弁当持参の日が15回あります。毎月10日が平日ならば、ほとんど弁当の日にしてあります。「毎月10日は、弁<sup>と</sup>10の日」というわけです。これは、弁当の日を忘れないようにという意味と「弁当の日は、お弁当作りや片付けを少しでもやってみよう。」という意味も込めています。例えば、低学年であれば、「お弁当箱を洗う」「自分で詰めてみる」高学年であれば、「自分で作ってみる」「献立を考えてみる」「食材を買い出しに行く」などいろいろな仕事が考えられます。わたしたちの体を作る一番大切な「食」をお弁当作りを通して、子どもたちに体感をしてほしいと思い設定しました。

先日、6年生の杉山永晃さんのお母さんが以前にNHKで放送された「始めませんか『子ども弁当の日』」の記事を見せてくれました。そこには、2001年から続けている弁当の日の取組の様子が書かれていました。献立作り、買い出し、調理、弁当箱詰め、片付けまでその日はすべて子どもだけの手でやるようです。親は一切手を出しません。本校では、なかなかここまでのことはできません。でも、とりあえず、月1回くらいは、自分の食に関わってみよう、準備や片付けなどを手伝ってみようということではできそうです。



できることから始めてみてください。ポイントは、「無理をせず焦らず」です。月1回の弁当の日が、**食べるということを見つめ直す1日**になればいいなと思います。

## タブレット活用の授業も増えてきました。



一人一台のタブレットが配付され、授業での活用も増えてきました。5/20の参観日では、いろいろな学年の授業でタブレットを使った取組が行われていました。保護者の皆さんも新しい取組を御覧になったかと思います。この写真は、3年生の算数の授業です。自分の考えをノートに書いて、それを自分のタブレットで写真に撮り、大型画面でみんなのノートを共有しています。それをもとに、みんなで話し合い、考えを深めることができました。今までは、黒板に書き、みんなで話し合うという手順を踏んでいましたが、これからはタブレットから画面

**<算数の割り算の授業>** に映して話し合うことになります。自分の考えを伝えることが苦手な子どもは、タブレットを見せることで伝えることもできます。話すだけが手段ではなく、写して見せるという手段も今後は取り入れていくこともできます。タブレットを伝え合う手段として活用していきます。

また、朝のチャレンジタイムにおいても、タブレットを活用して、ドリル学習を進めている学年もあります。みんなが同じプリントやドリルを進める学習から、それぞれの進み具合に応じて、ドリル学習を進める方法に切り替えていきます。

# 7月の行事予定



日	曜	給	行 事	日	曜	給	行 事
1	木	○	読み聞かせ 6年校外学習	17	土		
2	金	○		18	日		
3	土			19	月	○	
4	日			20	火	○	
5	月	○	ふれっぷ水泳 委員会活動	21	水	×	水曜日課3時間授業 1学期終業式 保護者面談① (午後のみ)
6	火	○	6年総合学習講話 代表委員会	22	木		海の日 夏季休業 (~8月24日)
7	水	○		23	金		スポーツの日
8	木	○	読み聞かせ なかよし活動 たてわり掃除	24	土		
9	金	○	水曜日課5時間	25	日		
10	土			26	月	×	保護者面談②
11	日			27	火	×	保護者面談③
12	月	○	ふれっぷ水泳 民生児童委員懇談会	28	水	×	保護者面談④ (午後のみ)
13	火	○		29	木	×	保護者面談⑤
14	水	○	心の時間 通学地区会 家庭読書の日 PTA運営委員会	30	金	×	
15	木	○	読み聞かせ なかよし活動 たてわり掃除	31	土		
16	金	○					

天城小はステージ制で  
目標達成をめざしています！



今年度より天城小学校では、1年間を5つのステージに分けて、教育活動を推進しています。ステージ制にすることで、その期間の反省を行うとともに、その反省を活かしながら、子どもたちの実態に合った次の目標を柔軟に設定することができると思ったからです。

4月、5月の第1ステージでは、「友達を知ろう」を目標に、仲間作りや元気なあいさつ、学習ルールの徹底が図られました。

6月、7月の第2ステージは、「ルールを守ろう」を目標に、校舎内の過ごし方や授業での意見の伝え方など、レベルアップをめざします。

学校全体で目標を共有し、それぞれのクラス、発達段階に応じた指導で、「ともに かがやく」みんなが行きたい学校をめざします。

## 暑くなってきました熱中症予防を

毎日暑い日が続きます。日によっては30度を超えるような日があり、子どもたちの健康状況が心配になります。コロナウィルスの感染拡大防止ためにマスクをしていることで、喉の渇きに鈍感になっており、適切な水分補給ができない危険も感じられます。

お便り等でも既にお伝えしてありますが、水分補給のための水筒持参をお願いします。

学校では体育の授業の際には、給水タイムを設け、適宜水分補給をするように努めています。休み時間には水分補給するよう声かけをしたり、各階及び昇降口に掲示してある熱中症指数が子どもたちに視覚的に訴えるような工夫をしたりするなど、熱中症対策に取り組んでいます。

保護者の皆様にも、子どもたちが学習や運動に取り組むための御配慮をお願いいたします。

(文責：鈴木 昭則)

